

ひびきあい

学校だより 6月号

令和8年5月30日

横浜市立新田小学校

心をつなぐ歌声と新たな歩み

副校長 久松 篤

5月は、新田小の竹やぶを抜ける爽やかな風が校庭に吹き渡り、葉のさざめきと相まって、ひときわ心地よさを感じる季節でした。6月を迎え、本格的な暑さが訪れる前のこの短く貴重な時期に、子どもたちが暑さに備えた体づくり（暑熱順化）を進めていけるようにしていきたいと考えています。

今年度から、各学年の音楽朝会での発表を保護者の皆様にもご参観いただいています。5月15日（金）の朝会では、5年生がトップバッターとして『ハローシャイニングブルー』の合唱を披露しました。澄んだ歌声が美しいハーモニーを奏で、その歌声からは『一体感』や『協調性』といった、5年生の成長した姿が感じられました。歌詞にある「みんな仲間さ」「いつも仲間さ」というフレーズに込められた子どもたちの思いが見事に表現され、胸が熱くなる発表でした。本当に素晴らしかったです。他学年の発表も、今から楽しみです。

新田小学校で今年度からスタートした取組は、他にもあります。その一つが、『にったアートギャラリー』です。図工の授業で制作した各学年の平面作品や書写作品の中から、特にこれはと言った名作を『にったアートギャラリー』に集め、飾っています。普段は急ぎ足で通り過ぎてしまう場所で足を止め、作品を鑑賞する子どもたちがいます。自分の作品制作の参考にしようとしているのか、作品に込められた思いや意図を感じ取ろうとしているのか。いずれにしても、良い影響を与えてくれていることは間違いありません。『にったアートギャラリー』は、図書室前に設営されていますので、来校された際には是非ご覧いただければと思います。



新田小学校では、令和7年度の学校経営の成果と課題を踏まえ、今年度に活かしていく、変えていく、前に進めていくことに教職員が一丸となって取り組んでいます。『朝会発表』『にったアートギャラリー』以外にも、『チャイムの振鈴回数1日3回』『児童会議室新設』『AIドリル(Monoxer)活用』などがあります。創立134年の歴史と伝統を大切にしながらも、時代に応じた変化を前向きに取り入れ、よりよい学校づくりを目指してまいります。今年度も、地域・家庭の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。